

# 寺子屋かまど化計画 について

—素材を集め煮炊きし味わう場となれ—

2012年のスタートから14年。企画を考え続けた編集者・長田洋一さんが掲げた旗「本の可能性を考えたい」を吹き飛ばすほどの猛威に人々が翻弄される時代です。その猛威＝スマホの魔力の秘密を解き明かし、彼らを呼び寄せる場をつくるにはどうすべきか。寺子屋を進化させる。だれかが世話する炎をただ眺める「いろり」ではなく、一緒に何かをつくる「かまど」にする作戦をみなさんと考えます。

## 2026/5/17(日)

14:00－16:00 開場13:30

塩尻市市民交流センター(えんぱーく)

3階 多目的ホール

定員 / 130人(先着順) 参加費 / 無料

📄 申し込み

申込開始：4月17日(金)

本館総合カウンター、電話(0263-53-3365)  
メールのいずれか。  
メールの場合は次の内容をお送りください。

宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp  
件名 「5/17 本の寺子屋申込」  
本文 1 参加者全員の氏名(フリガナ)  
2 代表者電話番号  
3 お住まいの地区  
4 この講演会を知ったきっかけ

### 高橋 龍介(たかはしりゅうすけ)



1960年東京生まれ。筑波大学人文学類卒業。同大学大学院修士課程修了。毎日新聞社入社。地方部、外信部、モスクワ特派員、社会部、編集総センター、静岡支局、松本支局、浜松支局、長野支局、中部報道センター、岐阜支局を経て2020年退職。この間、長田洋一さん、内野安彦さんら「本の寺子屋」関係者を取材、研究会発足。『本の寺子屋』が地方を創る』(東洋出版、2016年)、『本の寺子屋』新時代へ』(東洋出版、2020年)

を研究会幹事として取材、執筆。訳書に『ようこそ旧約の世界へ 家族で楽しめる旧約聖書111話』(長司祭A・ソコロフ著、凱風社、2013年)。近著に『「はじめの一步教室」 やってるよ！名古屋の自主夜間中学奮闘記』(同時代社、2024年)。名古屋市在住。

■問い合わせ

塩尻市立図書館本館 Tel 0263-53-3365  
(水曜日・毎月最終月曜日休館)